

スポーツ振興課



植芝盛平記念館（令和2年10月開館）



東京2020オリンピック聖火リレー（令和3年4月9日開催）

1. 活動方針

市民誰もが気軽にスポーツに親しみ、健康で豊かな生活が送れるよう、それぞれの体力や年齢に応じて、自主的、継続的にスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

また、県内外からのスポーツ合宿や大会を誘致し、交流人口の増加と地域の活性化に向けた取組を進めるとともに、合気道開祖・植芝盛平翁の生誕地として、翁の偉大な足跡と偉業について、広く、正しく、そして永く後世に伝えていくため、植芝盛平翁顕彰事業に取り組む。

2. 活動内容

【1】多様なスポーツの機会の充実

(1) 市民の競技力向上とスポーツの振興を図るため、市民体育祭、体育の日記念行事をはじめとする各種スポーツ大会等の実施及び奨励に努める。

- 市民体育祭・市民スポーツレクリエーション祭実行委員会との共催により、第45回市民体育祭を支援する。
- 田辺市体育連盟等が行う体育の日記念行事、第46回市民なわとび大会等を支援する。
- 田辺市体育連盟との共催により、第48回新春田辺長距離走大会を開催する。
- 田辺市子どもクラブ育成協議会との共催により、第26回田辺市民駅伝大会・第39回田辺市子どもクラブ駅伝大会を開催する。
- 関西実業団駅伝競走大会、八咫鳥三人駅伝、近野山間マラソン等の開催支援を行う。

(2) 市民が気軽にスポーツに親しむことのできる環境を充実するため、スポーツ・レクリエーション活動の普及及び奨励に努める。

- 市民体育祭・市民スポーツレクリエーション祭実行委員会との共催により、第17回市民スポーツレクリエーション祭を開催する。
- 田辺市スポーツ推進委員協議会と連携し、ニュースポーツ教室を開催する。

(3) 次代を担う青少年（競技者）の育成のため、近畿・全国規模のスポーツ大会やスポーツ少年団の各種大会への参加を支援する。

- 田辺市ジュニア駅伝実行委員会と連携し、第21回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会に参加する。
- 小学校5年生を対象としたJFAこころのプロジェクト「夢の教室」を開催する。
- 近畿・全国規模のスポーツ大会に出場するジュニアチームの支援を行う。
- 第52回和歌山県スポーツ少年団総合競技大会参加の支援を行う。
- パラリンピック競技ナショナルトレーニングセンター陸上競技強化拠点施設としての指定に伴う強化指定選手の合宿に際し、障がい者スポーツの普及と地元地域との交流事業を実施する。

【2】スポーツ活動等の支援

(1) スポーツの普及と発展を図るため、体育連盟・体育協会、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブなどのスポーツ関係団体の活動を支援するとともに、各団体の連携強化に努める。

■ スポーツ関係団体（下記）の活動支援と団体間の連携強化に努める。

◇ 田辺市体育連盟 30 団体

◇ 龍神村体育協会 8 団体

◇ 中辺路地区体育協会 7 団体

◇ 大塔地区体育協会 6 団体

◇ 本宮町体育振興協会 9 団体

◇ 田辺市スポーツ少年団 35 団体

◇ 総合型地域スポーツクラブ 4 団体

※ N P O 法人会津スポーツクラブ、E S スポーツクラブ、龍神スポーツクラブ、熊野本宮スポーツクラブ

◇ 田辺市スポーツ推進委員協議会 57 名（スポーツ推進委員）

(2) スポーツ指導者、スポーツ推進委員の更なる資質向上のため、研修会及び講習会の実施、研究協議会等に参加する。

■ 田辺市体育連盟、田辺市スポーツ少年団との共催により、スポーツ指導者研修会を開催する。

■ 総合型地域スポーツクラブ関係者、スポーツ少年団関係者、スポーツ推進委員等のクラブマネージャー養成講習会をはじめとする各種講習会・研修会等を開催する。

■ 和歌山県スポーツ推進委員研究協議会に参加する。

(3) 安心・安全にスポーツ活動を行う環境の向上のため、研修会の開催、A E D の設置や貸出、スポーツ安全保険の加入促進等に取り組む。

■ 田辺市体育連盟、田辺市スポーツ少年団との共催により、スポーツの安全に関する研修会を開催する。

■ スポーツ施設への A E D の設置及び大会等開催時の貸出を行う。

◇ A E D 設置施設

設置施設：田辺スポーツパーク、田辺市体育センター、市立武道館、大塔武道館、林業者等健康増進センター、神島台運動場、市立弓道場、文里テニスコート

貸出用：田辺スポーツパーク、各教育事務所

■ スポーツ安全保険の加入促進に取り組む。

(4) 全ての競技者の励みとするとともに、市民をあげてその功績を称えるため、スポーツ賞をはじめとするスポーツ分野における顕彰を行う。

■ 国内外のスポーツ大会に出場し、優秀な成績を収めた市民又は本市出身者に対し、第 33 回田辺市スポーツ賞を贈る。

【3】スポーツ施設の利用促進及び整備充実

- (1) スポーツ施設の効率的な施設管理と利用促進に努め、利用者の拡大、競技力の向上と競技人口の拡大を図る。
- (2) 田辺スポーツパーク、市立弓道場及び市立武道館を中心に全国規模の大会や県内外からのスポーツ合宿の誘致を図るとともに、パラリンピック競技の陸上競技ナショナルトレーニングセンター強化拠点施設としての指定を受け、交流人口の増加と地域の活性化に取り組む。
- (3) 安全で快適にスポーツができる環境を整えるため、老朽化した市内のスポーツ施設の改修等に努める。

■旧武道館解体・撤去工事 他

【4】植芝盛平翁の顕彰

植芝盛平翁顕彰会との協働により、植芝盛平翁の偉大な足跡と偉業を永く後世に伝えるため、植芝盛平記念館を拠点に顕彰活動や情報発信、啓発活動に取り組む。

- 翁の故郷「田辺市」において、翁の偉業を讃え、偲び、その功績を永く後世に正しく伝承するとともに、国内外に発信するため、「植芝盛平翁の故郷を訪ねて」を開催する。
- 平成20年度に開催された「植芝盛平翁没後40周年記念事業・第10回国際合気道大会」を一過性のものとして終わらせることなく、大会の成果を継承していくため、熊野本宮大社において「合気道国際奉納演武」を開催する。
- 武道教育として中学校で行われている合気道授業について、指導者を派遣する等の支援を行う。※東陽中学校、明洋中学校、新庄中学校、衣笠中学校、上秋津中学校、中芳養中学校、龍神中学校、本宮中学校の8校で実施。
- 翁の偉大な足跡と偉業について、広く市民に理解され、正しくそして永く後世に伝えていくための広報啓発活動や学習機会の提供に努める。
- 翁ゆかりの友好都市である遠軽町・笠間市・綾部市との交流を深める。
- 翁の遺品、蔵書の調査、資料の収集及び保存等に努める。
- その他、植芝盛平翁顕彰に資する必要な事業の実施に努める。

3. 委員名簿

【田辺市スポーツ推進委員名簿】

任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日

公民館区	氏名	備考
芳養	山根 三明	
	馬欠場 小夜子	会計
中芳養	小田 隆夫	
	吉田 昌子	
上芳養	尾花 功	
	中道 啓太	
秋津	野村 卓司	企画普及部長
	山本 幸弘	
上秋津	初山 徹	広報部長
	柏木 敦代	
秋津川	原 美代子	女性部長
	北川 翔大	
万呂	木村 和彦	
	和田 真吾	
	前田 圭佑	
三栖	田畑 弘吉	副会長
	小川 加代子	
長野	那須 健人	
	山口 康代	
中部	高垣 紀男	
	堀 智子	
	山川 哲生	
西部	湯川 富雄	
	竹田 充希	
	長野 正	監事
稲成	岡崎 一誠	
	榎本 朗大	
東部	笠松 浩至	
	米田 光則	
	宮原 健司	

公民館区	氏名	備考
南部	榎本 博文	
	住山 康臣	
	北岡 幹生	※令和3年5月1日～
新庄	數阪 祐一	
	上西 由紀子	監事
ひがし	浅山 宜延	
	上村 隆之	
	岡本 ももゑ	
龍神	富田 進	会長
	溝口 麻生	
	安達 克典	
	吉田 昭和	
	古久保 喜朋	
中辺路	横山 仁美	
	倉尾 直樹	
	坂原 滋	
	小川 律子	
	大野 純	
大塔	中平 久永	副会長
	河原田 憲司	
	稲田 勝浩	
	竹中 実浩	
本宮	松葉 幸保	
	内野 一心	
	芝 伸一	
	谷口 幸司	
	仮屋 和成	

4. 体育施設

施設名	設置年	所在地	備考
田辺市若もの広場	平成 17 年	上秋津 2255 番地の 5	軟式野球、ソフトボール 2 面、サッカー (90m×60m)
田辺市天神運動場	昭和 58 年	天神崎 27 番 8 号	ソフトボール 1 面、少年野球
田辺市神島台運動場	昭和 58 年	神島台 9 番 29 号	少年野球 2 面、サッカー、ラグビー
田辺市文里多目的グラウンド	平成 24 年	文里二丁目 38 番 1 号	少年野球、ソフトボール、サッカー
田辺市文里芝グラウンド	平成 24 年	文里二丁目 38 番 2 号	グラウンドゴルフ、ゲートボール
田辺市文里運動広場	昭和 56 年	文里二丁目 34 番 7 号	少年野球、ソフトボール、グラウンドゴルフ
田辺市文里テニスコート	昭和 54 年	文里二丁目 32 番 56 号	砂入り人工芝 3 面、練習コート
田辺市芳養テニスコート	昭和 58 年	芳養町 1635 番地の 1	アンツーカー 2 面
田辺市体育センター	昭和 60 年	芳養町 108 番地の 4	バレーボール 2 面、バスケット 2 面、バドミントン 6 面、ソフトバレー 6 面、ソフトテニス 1 面、卓球 14 台
田辺市長野体育館	平成元年	長野 1401 番地	バレーボール 1 面、バスケット 1 面、バドミントン 3 面
田辺市立弓道場	平成 25 年	目良 42 番 1 号	近的 12 人射、遠的 9 人射
田辺市立武道館	令和 2 年	扇ヶ浜 2 番 10 号	武道全般
田辺市目良多目的グラウンド	平成 26 年	目良 42 番 2 号	少年サッカー、グラウンドゴルフ
田辺市もりいこいの広場プール	昭和 54 年	文里二丁目 32 番 56 号	レジャープール
南紀田辺スポーツセンター	平成 26 年	上の山一丁目 23 番 1-1 号	体育館 (バスケット 2 面、バレーボール 2 面、バドミントン 8 面、ハンドボール 1 面) 陸上競技場 (400m×8 レーン、サッカー 1 面、ラグビー 1 面) 宿泊施設 (定員 152 名) 多目的ホールなど
田辺スポーツパーク野球場	平成 27 年	上の山一丁目 23 番 1-2 号	硬式野球、軟式野球 (両翼 100m、センター 122m)

施設名	設置年	所在地	備考
田辺スポーツパーク室内練習場	平成 27 年	上の山一丁目 23 番 1-3 号	フットサル 2 面 (33m×17m)
田辺スポーツパークテニスコート	平成 27 年	上の山一丁目 23 番 1-4 号	砂入り人工芝 6 面
田辺スポーツパークサブグラウンド	平成 27 年	上の山一丁目 23 番 1-5 号	少年サッカー (65m×60m)
田辺スポーツパーク多目的グラウンド	平成 27 年	上の山一丁目 23 番 1-6 号	軟式野球 (95m×92m)、サッカー、陸上競技 (投てき可能)
田辺市大塔体育館	昭和 54 年	鮎川 2588 番地の 2	テニス 1 面、バスケット 1 面、バレーボール 2 面、バドミントン 2 面
田辺市鮎川若もの広場	昭和 49 年	鮎川 1469 番地の 10	軟式野球、ソフトボール 2 面、サッカー
田辺市富里運動場	昭和 55 年	下川下 816 番地の 1	軟式野球、ソフトボール 2 面、サッカー
田辺市富里体育館	昭和 57 年	下川下 816 番地の 1	バレーボール 1 面、バドミントン 1 面、卓球
田辺市大塔武道館	平成 8 年	鮎川 2588 番地の 2	武道全般
田辺市中辺路多目的グラウンド	平成 15 年	中辺路町栗栖川 469 番地の 68	軟式野球、ソフトボール 2 面、サッカー、ゲートボール
田辺市栗栖川テニスコート	平成 15 年	中辺路町栗栖川 469 番地の 68	砂入り人工芝 2 面
田辺市中辺路若もの広場	昭和 44 年	中辺路町栗栖川 307 番地の 2	軟式野球、ソフトボール 1 面
田辺市近野プール	昭和 56 年	中辺路町近露 149 番地	水泳プール 25m、幼児用
田辺市二川体育館	昭和 59 年	中辺路町川合 1451 番地	バレーボール 1 面、バドミントン 2 面
田辺市グリーングラウンド	平成 9 年	龍神村柳瀬 1469 番地の 1	硬式野球、軟式野球、ソフトボール 2 面
田辺市龍神広場	昭和 59 年	龍神村安井 65 番地の 1	軟式野球、ソフトボール 2 面
田辺市安井運動場	昭和 45 年	龍神村安井 822 番地	少年野球、ソフトボール 1 面
田辺市安井テニスコート	平成 6 年	龍神村安井 822 番地	砂入り人工芝 3 面
田辺市多目的運動施設	平成 8 年	龍神村柳瀬 1469 番地の 1	テニス 2 面、ゲートボール 3 面、ビーチボールバレー 4 面

施設名	設置年	所在地	備考
田辺市林業者等健康増進センター	昭和 62 年	龍神村安井 822 番地	バスケット 1 面、バレーボール 2 面、バドミントン 1 面、テニス 1 面、卓球 3 台
田辺市安井プール	平成 6 年	龍神村安井 822 番地	水泳プール 25m、幼児用
田辺市湯ノ又プール	平成 7 年	龍神村湯ノ又 56 番地の 1	水泳プール 25m、幼児用
田辺市福井プール	平成 6 年	龍神村福井 987 番地	水泳プール 25m、幼児用
田辺市本宮若もの広場	昭和 44 年	本宮町渡瀬 750 番地	軟式野球、ソフトボール
田辺市本宮体育館	昭和 54 年	本宮町本宮 911 番地の 2	バレーボール 1 面、バスケット 1 面
田辺市本宮プール	平成 14 年	本宮町本宮 66 番地の 2	水泳プール 25m、幼児用
田辺市四村川体育館	昭和 46 年	本宮町下湯川 479 番地	バレーボール 1 面、バドミントン 1 面